

成長段階に合った演技を見事に披露したクリスマス発表会！会場から歓喜の声も！



12月8日(土)に、真岡市民会館を会場としてクリスマス発表会が行われました。



園児たちは、13時15分の開場とともに保護者の方と一緒に指定されたそれぞれの客席に集合しました。出番の早い年長さんや年少さんは、先生の指示に従い舞台のそでに集まり楽屋へと向かいます。楽屋では、出番の準備をしたり集合写真を撮ったりしました。



13時30分になり、いよいよ始まりました。「開会のあいさつ」では、「子ども一人ひとりを主役に」をモットーとしている高ノ台第二幼稚園らしく、年長組の代表園児9名があいさつを務めました。開会の言葉や発表会を行うための5つのお約束などを元気いっばいに伝えることができました。



「プログラム1番、年長組全員による合奏です。曲はカエルの合唱・・・ミッキーマウスマーチです。どうぞお聞きください。」とプログラム紹介も年長組の園児が分担して行いました。



1番の合奏では、4曲が披露されました。去年の年長さんの演奏を見てあこがれをもった鍵盤ハーモニカ。今回の演奏のため、去年の12月から1年かけて準備をしてきました。



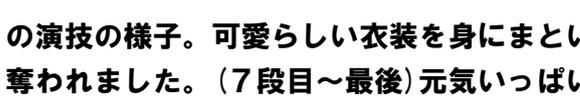
11月初めの作品展までは週に1回程度、それ以降は毎日練習に励んできました。その結果、しっかりと演奏をすることができました。会場からも大きな拍手が送られ、園児たちの誇らしげな顔が印象的でした。



プログラム2番は年中のぱんだ組による「お話ミュージカル：北風と太陽」です。北風と太陽の対決する様子を、踊りで伸び伸びと表現することができました。練習でも相手に負けまいと、振り付けを自分たちで考えるなどの工夫が見られたそうです。リハーサルの時より、さらに曲に合わせて元気いっばいに踊る姿に感動しました。(客席からも歓喜の声が！)



プログラム3番は年少組男子による「パワフルダンシング：USA」です。今流行りのDA PUMPの『U.S.A.』という曲に合わせ、元気よく年少組の男子が踊りました。なぜ



この曲を踊ることになったのでしょうか。それは、子どもたちが普段の遊びの中で口ずさんでいたり踊りを真似ていたりしたからです。だから、練習が始まるとほぼ全員がすぐにノ

リノリで楽しそうに踊ることができたそうです。振り付けは、担当の佳那先生がDA PUMPのダンスを簡略化し、幼児でも踊れるようにしました。【写真】(上)開会のあいさつも年長組代表園児が堂々と！(2・3段目)大好きな鍵盤ハーモニカで練習どおりに演奏していた年長さん。(4～6段目)年中ぱんだ組

の演技の様子。可愛らしい衣装を身にまとい、しっかりと表現することができました。旅人3人の演技には目を奪われました。(7段目～最後)元気いっばいの「USA」。ばんび組のお友だちも格好良く躍っていました！